

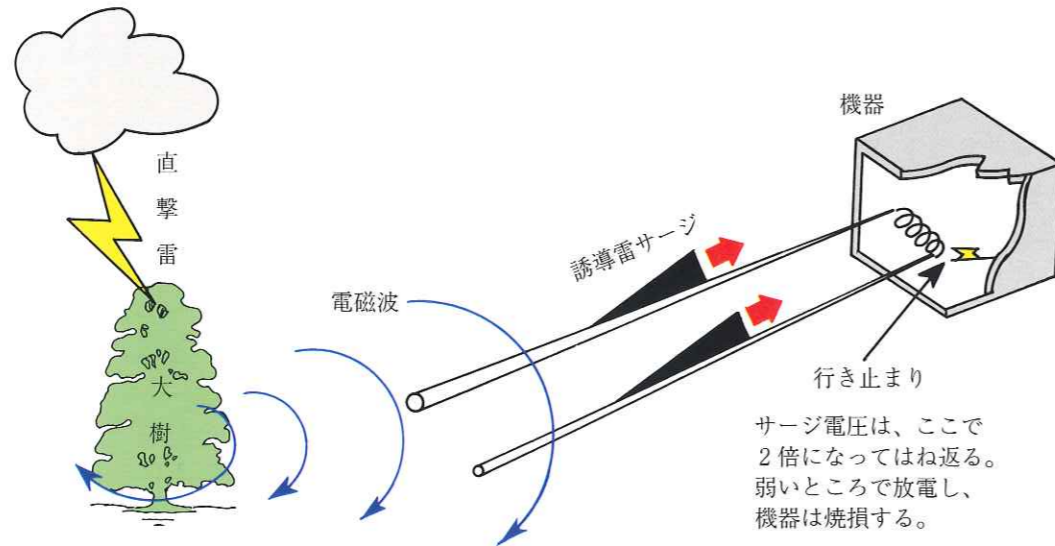
はじめに

落雷には、直撃雷と誘導雷との2つの種類があります。

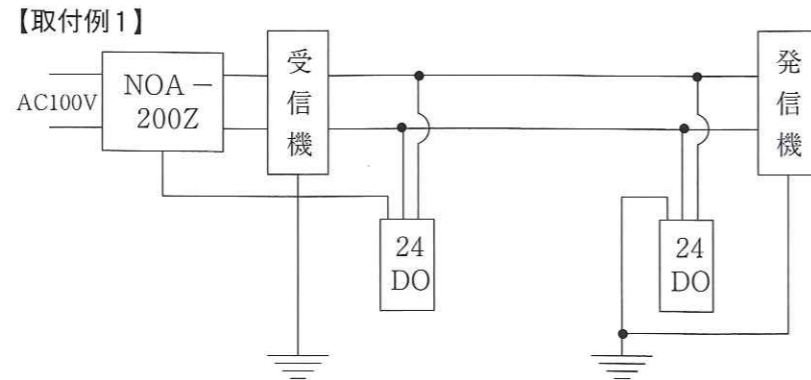
大樹が真二つに裂けたり、高圧配電線の避雷器が破損したりするのは、直撃雷によるものです。低圧引込線へ侵入する雷は、主に誘導雷の方です。

例えば大樹へ直撃雷が落ちますと、このときの衝撃波を発生し、一種の電波（標準的なものは250kHz）になって衝撃波電圧を発生し屋内へも侵入します。これが誘導雷です。

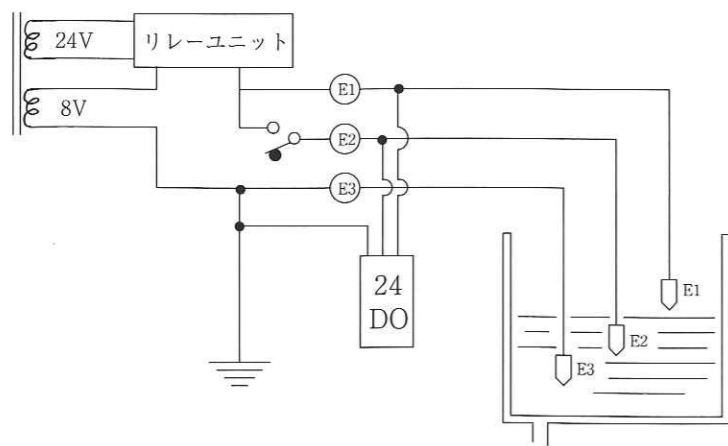
この衝撃電圧は、16kVにも達することがあり、しかも曲がりくねりは大きらいで直進し、機器は焼損し、雷被害を受けることになります。



● 取付方



【取付例2】



● 仕様

項目	仕様	
形 式	NOA-24DO	
回 路 電 圧	DC24V	
放電開始電 圧	線 間	31.8~35.2V
	対 地	150V ± 10%
制 限 電 圧	線 間	40V以下
	対 地	270V (100A時)
放 電 耐 量	線 間	1000A (8/20 μ S)
	対 地	2500A (8/20 μ S)
応 答 時 間	線 間	0.01 μ S
	対 地	0.05 μ S以下
漏 れ 電 流	線 間	100 μ A以下
	対 地	250VDCメガにて1M Ω以上
静 電 容 量	線 間	15000pF
	対 地	1500pF
重 量	150g以下	
寸 法	114(縦)×57(横)×60(高さ)(MAX)	

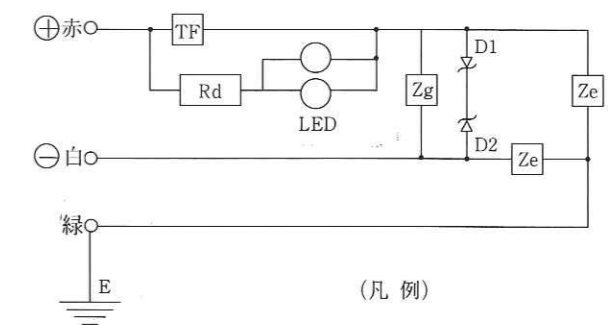


写真と実物は多少異なります。

● 特 長

- 無極性ですから、+・-をまちがえても壊れません。
 - 線間サージは大容量ツェナーダイオードで定電圧に敏感に抑制します。さらに避雷エレメントによって、それ以上の電圧上昇を防ぎます。
 - 対地サージ電圧に対しては、150Vで放電を開始し、2500A (8/20 μ S)の大電流でも270Vに抑えます。
 - 万一避雷エレメントが過負荷により破壊して半導体化し、過熱状態になりましても、サーモヒューズにより本器を回路から切り離します。同時に赤ランプが点灯します。
 - 内部構造は全て特殊樹脂によって密封し耐湿性、熱伝導性に優れています。
 - 避雷エレメントは動作スピードが0.01 μ Sと速く、立ち上がりの急峻な雷サージに対しても十分に効果を発揮いたします。
- (注) バックパワーの極めて小さい、例えばデジタル回線などの回路では、サーモヒューズが溶断しなかったり、赤ランプが点灯しない場合もあります。
この場合には、温度上昇に必要なパワーがないのですから、過熱状態になる心配がありません。

● 回 路



- (凡 例)
- TF: 温度ヒューズ
 - LED: 赤ランプ
 - Zg: 線間エレメント
 - Ze: 対地エレメント
 - D1, D2: 定電圧ダイオード
 - Rd: 電流リミッター